

新川崎・鹿島田駅周辺状況図

2012.01現在

鹿島田駅西部地区
第一種市街地再開発事業(約2.3ha)
事業者:鹿島田駅西部地区再開発(株)
事業期間:H22~26年度(予定)
主要用途:住宅棟(670戸、地上47階・地下2階、約165m)
生活利便施設棟
(地上5階・地下1階、約30m)
その他:都市計画道路古市場矢上線整備
鹿島田駅西口交通広場整備(約1,000㎡)
歩行者デッキ整備

E地区(約4.8ha)
事業者:(株)パイオニア
計画面積:27,500㎡
事業期間:H18年度(平成19年3月完成)
主要用途:研究所・事務所

F地区(約10.1ha)
事業者:(株)ゴールドクレスト
計画面積:60,970㎡(住宅) 事業期間:~H32予定
主要用途:住宅(2514戸)

D地区(約8.1ha)
事業者:川崎市(新川崎創造のもり計画)
事業面積:第1期 K2タウンキャンパス(約1.6ha/H12年度~)
第2期 KBIC(約0.8ha/H15年度~)
第3期 第1段階 ナノ・マイクロ産学官共同研究施設(約0.9ha/建設中)
事業目的:産業界、大学、行政及び市民の連携により、21世紀を支える新しい科学・技術や産業を創造する研究開発拠点の形成と、次代を担う子どもたちが科学・技術への夢を育む場づくりをめざす。

A地区(約4.3ha)
事業者:川崎市(新川崎A地区企業誘致推進事業)
事業面積:約1.8ha(H20年度~)
事業目的:新川崎地区全体の研究開発・ものづくり機能の強化を図る地区と位置づけ、自然科学系の研究機関または研究開発型の高度な技術力をもつ中堅・中小製造業の立地誘導を推進する。
進出企業:(株)テレカルト、春日電機(株)、(株)東計電算、(株)ショウエイ、エイヴィエルジャパン(株)、日本電産(株)、共進精機(株)

B地区(約3.9ha)
事業者:(株)コスモスイニシア
計画面積:5,388㎡
事業期間:H18~H20年度(H20年12月引渡)
主要用途:住宅(281戸)・店舗、地上18階(65m)

事業者:名鉄不動産(株)ほか
計画面積:9,374㎡
事業期間:H19~H21年度(H22年3月引渡)
主要用途:住宅(356戸)地上20階(約60m)
店舗 地上5階(30m)

C地区(約2.0ha)
事業者:(株)中央コーポレーションほか
計画面積:11,711㎡
事業期間:H18~H19年度(H20年1月引渡)
主要用途:住宅(411戸) 17階(53m)

